

音楽 2年

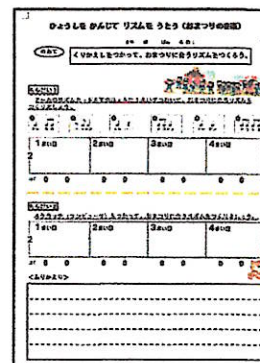
教材名

「ひょうしをかんじて
リズムをうとう」

実践の概要

2年生は、スクラッチを使って初めて音楽科におけるプログラミングに取り組みました。この授業では、6種類のブロックを組み合わせることでおまつりの音楽づくりをしました。スクラッチを使えば、簡単にリズムをつくることができます。今回は、反復を使って4小節のリズムをつくりました。自分のイメージするおまつりに合ったリズムをつくり、交流しました。

ワークシート



プログラミングに関する学習活動の分類

B 学習指導要領に例示されていないが、学習指導要領に示される各教科等の内容を指導する中で実施するもの

本時の目標

指導時数

おまつりの音楽について自分の思いをもち、反復を用いたリズムをつくることことができる。

全9時間

単元計画

- ① 「この空とぼう」 2拍子の流れを感じ取ってリズム打ちをする。
- ② 「この空とぼう」 2拍子の拍の流れを感じ取りながら、リズム譜を見て打楽器で演奏する。
- ③ 「いるかはざんぶらこ」 3拍子の流れを感じ取ってリズム打ちをする。
- ④ 「いるかはざんぶらこ」 3拍子の拍の流れを感じ取りながら、リズム譜を見て打楽器で演奏する。
- ⑤ 「山のポルカ」 2拍子の拍の流れを感じ取りながら、リズム譜を見て打楽器で演奏する。
- ⑥ 「山のポルカ」 フレーズを感じ取って、旋律を楽器で演奏する。
- ⑦ 「山のポルカ」 リズム伴奏にのって歌ったり合奏したりして楽しむ。
- ⑧ 「おまつりの音楽」 いろいろなリズムパターンを組み合わせる楽しむ。(本時)
- ⑨ 「おまつりの音楽」 反復を生かしてつくったリズムを組み合わせる演奏する。(本時)

プログラム例、児童の活動の様子などの写真



まとめ おまつりの音楽
プログラミングをつかうとかんたんに
リズムをためすことができる。
くりかえしをつかうと音楽にまとまりが
でる。

成果と課題

- 音楽に苦手意識を持っている児童も、楽しく活動できた。
- コンピュータが正確にリズムを打ってくれることで、正しいリズムで練習することができた。
- コンピュータ上でつくったリズムを、実際に手拍子や楽器を使って実践する時間を十分に確保する必要がある。

使用ソフト

scratch

準備物

ワークシート

リズムカード